



年頭のごあいさつ

一般財団法人 全国市町村振興協会
会長 松浦 正人

(全国市長会会長・防府市長)

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

旧年中は本協会の業務運営につきまして、格別のご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、九州北部における豪雨災害をはじめ多くの災害が発生し、全国各地で甚大な被害が生じております。被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げますとともに、今年こそ穏やかな一年になることを皆さんと共に祈りしたいと思います。

さて、現在、各地方公共団体において、地方創生の取組みを深化・加速させるため、様々な事業・施策が推進されていることと存じます。しかし、市町村が、地域の実情に応じ、自主的・主体的に事業を展開するには、必要な財源が安定的に確保されることが極めて重要であることは言うまでもありません。このような状況のもと、宝くじ、とりわけ、「市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ及びハロウィンジャンボ宝くじ）」の収益金は、市町村にとって貴重な財源の一つであり、その重要性は増しています。

一方、市町村振興宝くじを含めた宝くじの売上が減少傾向にあるなか、販売促進に向け、ジャンボ宝くじを含めた全ての宝くじについて、インターネット販売を導入することとされています。インターネット販売が実施されると、宝くじの売場がない地方の皆様にも宝くじを購入いただける機会が増大するものと考えています。

こうしたインターネット販売を含む新たな取組みに向け、当協会といたしましても、地方協会の皆様をはじめ市町村関係者とこれまで以上に連携を強化し、広報活動を積極的に展開して市町村振興宝くじの販売を促進し、引き続き、貸付事業や助成事業等の諸事業を実施することにより、市町村の創造力あふれるまちづくり、住民福祉の増進に取り組んでまいり所存です。

終わりに、皆様方のますますのご健勝と全国の市町村及び市町村振興協会の更なる発展を祈念し、年頭のごあいさつとさせていただきます。